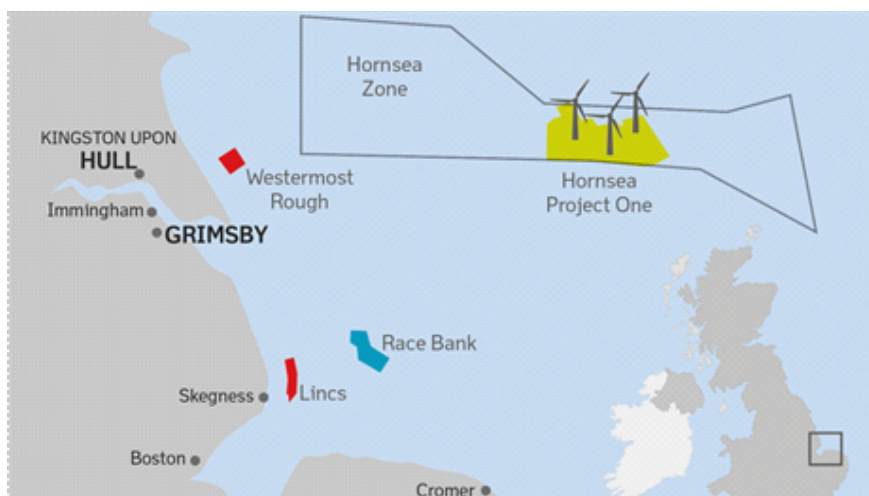


イギリス、世界最大の洋上風力発電設備の建設へ！

先日、イギリス政府のエネルギー・気候変動省（DECC）は、イングランド東部の Hull（ハウル）の沖合 120km の北海に、発電能力が 1.2GW（原発 1 基分相当以上）の世界最大の洋上風力発電設備をを建設すると発表した。本プロジェクトはデンマークのエネルギー開発会社の Dong Energy 社の投資申請をイギリス政府が許諾したもので、その投資額は明らかにされていないが、2016 年中に建設を開始し、2020 年の発電開始を目指している。

世界最大の洋上風力発電「ホーンジ・プロジェクト・ワン」の概要

- ・プロジェクト名：Homsea Project One 「ホーンジ・プロジェクト・ワン」
- ・発電業者：Dong Energy（デンマーク）
- ・設置場所：イングランド東部 Hull（ハウル）沖合 120km
- ・設置エリア：407 k m²
- ・発電能力：1.2 GW
- ・発電機容量：7 MW/基
- ・発電機数：171 基
- ・発電機メーカー：ドイツ シーメンス社
- ・開発予算：明らかにされていない。
- ・工事開始：2016 年度中
- ・発電開始予定：2020 年
- ・設置場所の地図



洋上風力発電「ホーンジ・プロジェクト・ワン」の位置図

ドイツ、シーメンス社の 7MW の発電機に取り付けられる 171 基分の巨大なブレードは Hull(ハウル) の海岸沿いに建設される専用工場で製造され、土木工事、据え付け設置工事、電力ケーブル敷設工事、保守作業等を含めて 2300 人の雇用が創出が見込まれ、イギリス側の大きな付加価値で、イギリス経済への貢献が期待されている。

イギリス政府の外資にエネルギー市場を開放し、その民間資本で再生可能エネルギーへの転換を果敢に図るしたたかな手法は、日本でも大いに参考になると思われる。(了)